

## vol.2 日能研の陥穽はここ！

### ◆日本最大の進学塾◆

日能研：言わずと知れた日本最大の進学塾です。公開テストのたびに発行される成績資料や学校資料が豊富ですし、そのカリキュラムは無駄を省き、効率性を徹底的に追求しています。振り返り学習を夏期・冬期・春期に行うのも、理解の定着の観点からは大きな意味があります。

また、難関中学の合格者数も、最上位から中堅・下位に至るまで非常に多いのも特徴です。

### ◆日能研生の3つ問題点◆

#### ①暗記に頼る学習の繰り返し！

カリテの成績によって座席が入れ替わるためだと思われませんが、暗記だけに頼る学習法をとり、伸び悩む生徒が多く存在します。

日能研生は小4生からカリテのための勉強を一生懸命取り組みます。しかしその実、カリテは本科テキストや栄冠テキストの問題とそっくりです。つまり、とりあえずテキストの問題を繰り返し解いて覚えてしまえば、点数をとることができます。また、小4・5生の学習内容が他塾に比べて易しいことで暗記だけで点数がとりやすく、そのことも安易な学習法の要因となっています。つまり、本当の学習方法を身につけないまま受験期を迎え、苦しむお子さまが発生する素地が、潜在的に存在するのです。

#### ②カリテは良いのに公開テストは悪くなる！

①の学習を続けていくと「カリテの成績は良いのに公開テストになると点数が下がる」ことになります。これが初期症状です。

小6生になると内容が急に難しくなり、「小4(5)生の時はできたのに今はクラスも下がって…」 「睡眠時間を削って勉強しているのに、逆に成績は下がって…」 という重い症状になります。

対応は、早ければ早いほど良いのです。というより、今すぐ対策を講じてください。この、『学習＝暗記』という間違った意識が染みついたお子さまに、『考える』『解きほぐす』という学習習慣を身に付けていただくことは難関校合格の必須条件です。その取り組みが間に合わないばかりに、毎年多くの方が2番手校・3番手校に甘んじる結果となっていちゃいます。

#### ③次々と新単元に進み苦手の克服ができない！

日能研では、翌週、すぐに新しい単元の授業が始まります。となると、やる事が次々発生するので、先週の単元やカリテ・公開テストのやり直しをする時間的余裕はなくなってしまいます。その週の事をこなすのみの自転車操業が始まり、いつまで経ってもその状況から抜け出すことができなくなります。

また、半強制的にとらされる単科（選択・特別）講座が、復習する時間を作ることをより難しくしています。この単科講座は、必要なものだけに絞ってとることを是非心がけていただきたいものです。必要以上の講座は、逆に学習内容の未消化と精神的疲弊をもたらします。

しかし、希学園などのハードな塾に比べると、授業の拘束時間や授業日数が少ないので、空き曜日や時間に計画的に復習することは十分可能であり、この逆転の発想にこそ、日能研で学力がUPする秘訣が隠されています。

うまく時間を使うこと、そして、システムティックに編成されたカリキュラムの利用をうまく行い、各単元ごとの精度を上げていくこと。これが日能研において栄冠を掴む王道です。

### ◆日能研生に関するご質問TOP3◆

- ①楽しく通っているのに成績が上がらないが？
- ②カリテは良いのに公開テストがボロボロ！
- ③ノートに式や計算が残っていないのですが？

一つでも思い当たることがあれば、必ず対策を立てましょう。かすかな兆候を見逃さないこと、聞き逃さないこと、それが、保護者の方ができる究極のサポートです。

**愚公山を移す**…たゆまぬ努力は必ず明日の光となります。

\*困ったときはALGOです\*  
お気軽にお問い合わせ下さい！

TEL…075-221-5101

E-mail… [manabi@algo-seed.jp](mailto:manabi@algo-seed.jp)

<http://algo-seed.jp/>